

発行/中野島地区社会福祉協議会  
川崎市多摩区登戸1763  
ライフガーデン向ヶ丘2階  
福祉パルたま内  
地域課:電話:935-5500  
FAX:911-8119  
発行人/ 田村 弘志  
編集人/ 総務部



2019. 7. 15 No.37 (年2回発行)

中野島地区社協のテーマ

この地域  
誰もが暮らしやすい  
中野島・布田

この広報紙は、皆様からの  
会費で作られています

戦後の中野島

中野島のこんなこと知っていますか 田村 弘志

ついに長かった戦争は終わった。私が小学校3年生の時であった。1945年8月15日の昼ごろだったと思います。親たちがラジオの前に正座して放送を待っていました。天皇の声で何か理解できなかった内容の音が聞こえてきました。親たちはたどたどしく垂れていました。何が起きたのか一言も喋りませんでした。わが国の小学校や中学校の社会科教科書にも、終戦の日が8月15日と書かれています。しかし米国をはじめ諸外国では、9月2日に東京湾内のアメリカ軍艦ミズリ号上で、日本政府及び軍代表が降伏文書に署名した日を太平洋戦争終結の日とし対日戦勝記念日と定めています。



も帰還して来ましたが、賑やかに送り出されたのに静かに軍服姿で知らせもなく帰って来ました。戦死者も多かったのです。喜びは出来なかったのです。それに勝利を信じて励んできた者にとっては全てがひっくり返ってしまったのです。本人にとっても複雑な思いがあったのでしよう。この精神状態をデカダンという言葉で言われましたが、価値観の変化に付いて行けず退廃主義に落ち入ってしまった若者たちの状況であり社会現象の一つになりました。私の兄も予科練(海軍飛行予科練習生の略称)を志願して入隊し無事に帰ってききましたが、まさに精神の抜けがら状態が続きました。予科練生の中でも皆さんがご存知の知名人の一人に、小説家の城山三郎氏がいます。戦後、東京商科大学(現一橋大学)を卒業し大で教鞭をとり、その後多くの経済小説を執筆されました。「個人がどんなに頑張ったとしても、指導者が間違えれば国が減じる」という戦争体験を踏まえて、氏の小説には志を貫いた人、こうあって欲しい男たちのロマンが描かれています。私にとっても氏の小説は経営者の愛読書でした。



定期総会であいさつする田村弘志会長

中野島地区社会福祉協定会定期総会が5月18日(土)中野島会館にて開催されました。古谷副会長の開会のことばに続き、田村弘志会長の挨拶がありました。来賓の皆様からは、学校関係を代表して山崎中野島小学校長、多摩区社会福祉協議会小林事務局長からご挨拶をいただきました。

平成31年度(令和元年) 中野島地区社会福祉協議会総会が開催

今年はこの事業が行われます。ご期待ください

中野島地区社会福祉協会の皆様からのご挨拶をいただきました。議長に一柳氏・羽根田氏が選出され、書記に小川氏、議事録署名人を島峯氏に委任して議事に入りました。定足数は78名で、70名(委任状26名含む)出席で総会は成立しました。

田村会長あいさつ 昨今の多発する交通事故などにより、高齢者への注目が改めて集まっていますが、政府も認知症の発症を遅らせるための施策を打ち出すなどに努めています。特に適度な運動と積極的な社会活動への参加を奨励していただきます。一方、認知症サポーターとしてのオレンジリングキャラバンを広める市民運動にも注目が集まっています。こういった様々な運動を通じて、住み慣れた街で最期まで暮らせるよう、社会福祉協議会の役割が、ますます重要になってきています。この中野島・布田地区が、世代を超えて生活の輪が広がっていくように、皆様と手を携えて行動していきましょう。

- (1)平成30年度事業報告 (田村副会長・各部長・委員長)
  - (2)平成30年度決算報告 (金井会計)
  - (3)平成30年度会計監査報告 (近藤監事)
  - (4)平成31年度事業計画(案)
  - (5)平成31年度予算(案)
- 以上各議案に賛成多数で承認されました。
- 副理事長 田村 富男
- 中野島総合型スポーツクラブ「ビルネ」
- 総合型スポーツクラブは、文部科学省の提案により、地域の人の年齢・興味・関心・レベル等に合わせたスポーツクラブです。
- 中野島中学校区でもクラブ設立の機運が醸成し、川崎市の支援のもと、町内会自治会・体育指導委員・青少年指導員・子ども会・学校関係者により準備会がスタートし、平成20年2月23日に中野島総合型スポーツクラブ「ビルネ」が設立されました。現在では、地域内の学校施設・公民館などを利用して、子どもから高齢者まで多種目のスポーツを楽しみ、健康・体力作りに励んでいます。平成23年には、特定非営利活動法人「アピロ」の認証を受けています。
- また、「ビルネ」とは中野島の名産「梨」をドイツ語でビルネといい、地域に親しまれたスポーツクラブを目指し命名しました。

稲田中野島地区民児協だより 今回からのこのコラムをお借りして民児協からのお知らせを掲載します。民生委員児童委員は、皆様の困った事の良き相談者として、皆様の近くにいます。また、広く社会福祉協議会活動に携わっています。

①「さんさん会」へ来ませんか  
さんさん会は、一人暮らしの男性を対象に年6回ほど開催しています。食事をしながら、梨もぎやゲーム、また花見会などを行っています。ご一緒にどうですか。

②今年には民生委員児童委員の改選年です  
現委員は11月に任期終了します。12月からは新委員でスタートします。ご期待ください。



総会 会場内風景





感謝状贈呈

2月13日(水)多摩市民館ホールにて「第11回多摩区社会福祉大会」を開催されました。...

第11回多摩区社会福祉大会が開催されました

おばあちゃんの知恵袋
美容・健康のための言い伝え(1)
◎足の疲労回復にニンニク貼り薬
◎頭痛不眠に小豆枕が良い

寄附し功績顕著な個人5名と、6団体寄附者として個人2名と、あり、中野島地区からは、石山が、...



中野島駅前 藤屋酒店風景です



「中野島今昔」第2回は、香華飯店の太田さんに提供いただき、昭和45年頃の中野島駅周辺の風景2点です。...

なかのしま今昔 2

踏切渡った 和菓子 ほし乃周辺です 電柱の地名が中の島となっています



平成31年度 中野島地区社会福祉協議会事業計画

- 1 全体の事業
1) 「社会福祉のつどい」の実施
2) 社会を明るくする運動への協力
3) 地区内各種団体行事・活動への協力
4) 賛助会員増強運動の促進
5) ボランティア活動の促進
6) 共同募金運動・年末助け合い運動への協力
7) 老人福祉週間行事に関する援助・協力
8) 中野島老人いこいの家の運営への協力
9) 子育てサロン「バンビ」への支援
10) 災害時対策の実施
11) その他必要な事業

2 各部会・委員会事業(主なもの)
1) 総務部
・広報紙の発行(年2回)
・理事研修会の開催
・理事視察研修会の実施
・災害時対策委員会の立上げ
2) 福祉部
・心の癒やしを提供する講演会の開催
・障害者・高齢者疑似体験講座の開催
・一人暮らし高齢者への年賀状配布
・ボランティア活動団体との意見交換会開催
3) 青少年幼児部
・子ども教育のための施設見学会実施
・親子のふれあい活動・演芸会の実施
・母親クラブの育成及び地域の子育て支援
4) 会食委員会
・老人会食会の実施(年6回)
・視察研修会の開催
5) ミニデイケア委員会～たんぽぽ～
・たんぽぽの開催(毎月第4金曜日開催)
\*今年は8月と3月は試験的にカフェ形式での開催

平成31年度 一般会計 歳入・歳出予算

単位 円

Table with 2 columns: Income (歳入) and Expense (歳出). Total income is 2,594,014 and total expense is 2,594,014.

中野島町会新会長誕生
永年、中野島町会を支えていた古谷欣治会長が退任され、この度の総会において石山元一新会長が就任されました。新しい令和の時代のスタートを新会長のもと、住みやすい中野島を目指しましょう。

掲示板
(1) 調布市花火大会開催のお知らせ
(2) 「中野島駅北口臨時改札口」供用開始
(3) 「多摩川サイクリング道路」稲城市へつながる